姫路市医師会 訪問看護ステーションだより

（ほうもん かんご）

No. 007　2003. 4発行

居宅介護支援事業所
姫路市医師会訪問看護ステーション　姫路市西今宿3-7-21 TEL0792-95-3377

日本では、また新しい平和な春がやってきてくれました。
最近、はやりのスマップの曲に「ナンバーワンにならなくてもいい、もともと特別なオンリーワン」とあります。あなたも私も、間違いなく世界中でたった一人の大事な人です。誰かがほおり投げた爆弾に訳も解らず命を落とすのは間違いです。それがたとえ、やむおえない流れだとしても。桜の花が今年も忘れずに、みごとに咲きました。誰かに誉められるためにでなく、精一杯に、きれいです。

松浦病院 松浦弘治先生より

平成１２年４月に介護保険がスタートして、見直しの時期がやってきました。利用者の皆様が幸せになることを目指して、見直しが行われたと思います。

内容的には、在宅を強く推し進めています。しかし施設入所の必要な方にとっては、相変わらずの施設不足で、姫路市でも特別養護老人ホーム（特養）は入所するのに１年位待たされるのが現状です。姫路では７０名の特養が年間２件しか許可されていません。理由は？介護保険の財源不足のためです。財源がない、国も企業でいえば倒産寸前で、医療・福祉に当てるお金を増やすのは大変です。ゴマの油を絞り出すようにはいきません。

ところで最近の新聞報道はイラクでの戦争一辺倒です。劇場映画のような報道ばかりで、いいかげんにして欲しいと思うこともあります。大国アメリカの威信がかかっていますが、他国での戦争であれ、私たちへの身近な影響は避けられません。予算が無い中で日本は経済援助として2～3兆円の拠出をするそうです。知らぬうちに赤ん坊も含めて、1人2万円位の負担が戦地にむけられるようです。

予算がなくて増やせない特養ですが、皆さんが納められておられる介護保険料を毎月50円だけ増額すると、年間600円ですが、70名の特養が１件増やせるそうです。これでもイラクに注がれる２万円とは桁が違います。

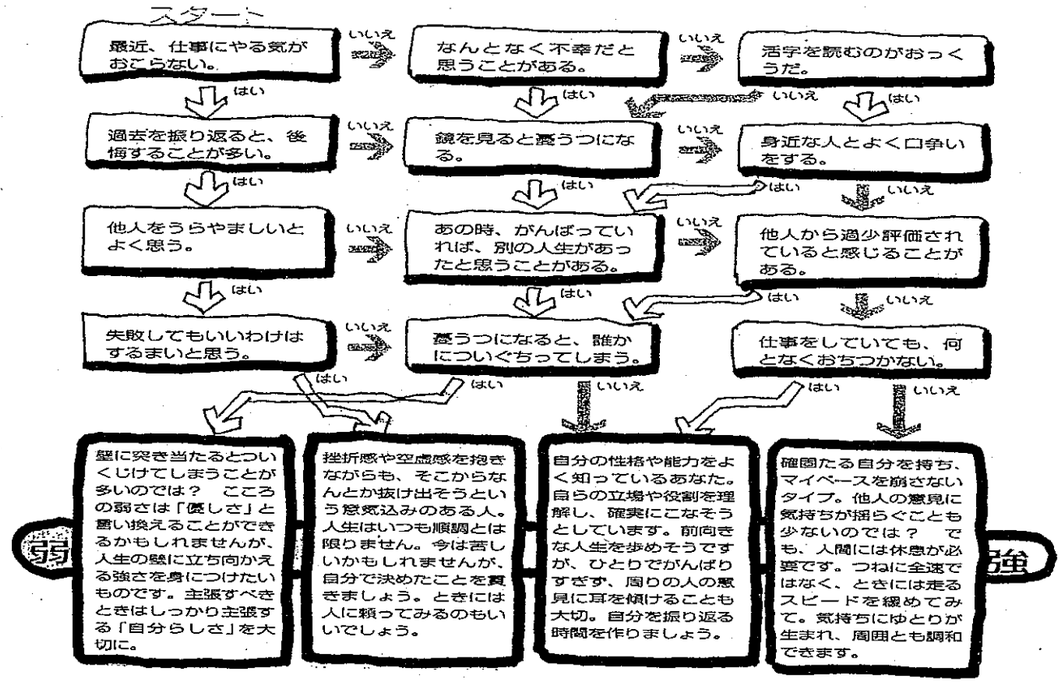
皆が幸せになること目指して見直される介護保険制度ですが、もっと根本から、本当に皆の幸せを思って、皆のお金を使うなら、負担増にも抵抗は無かろうと思ってしまいます。平和で幸せな日々を願いつつ医療に携わっていきたいものです。

ナースの知恵袋

私たちはさまざまなストレスにさらされていますが、それに立ち向かう「こころの強さ」は人によって差があります。あなたはストレスに強いほうですか？

こころの強さチェック

スタートの位置から順に以下の質問に答えてください。あなたのこころの強度を判定します。



おすすめ一編

かなしみ

あの青い空の波の音が聞こえるあたりに
何かとんでもないおとし物を
僕はしてきてしまったらしい

透明な過去の駅で
遺失物係りの前に立ったら
僕は余計に悲しくなってしまった

谷川　俊太郎　「二十億光年の孤独」より

宮崎駿監督の「千と千尋の神隠し」の映画を観ました。
千尋が顔無しを連れて海の中の駅に立っている光景とこの詩が重なり合って物悲しさを覚えました。
人は皆、何かしら落し物をしながら大人になっていくものでしょうか。
こんな言葉もありました。
「幸福な少年は夢に不幸を知って幸福を祈り不幸な少年は夢に幸福を知って幸福を祈った」
あの空の下の少年も幸福を祈っている事でしょう